



平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月6日

上場会社名 株式会社ベルク
 コード番号 9974
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)大島 孝之
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)上田 英雄
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日 配当支払開始予定日 平成26年11月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 URL http://www.belc.co.jp
 (TEL)048(579)1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日~平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	78,117	9.3	3,984	13.3	4,107	12.7	2,523	20.0
26年2月期第2四半期	71,446	9.2	3,515	5.3	3,645	6.2	2,103	27.5

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 2,529百万円(20.3%) 26年2月期第2四半期 2,103百万円(28.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	120.94	—
26年2月期第2四半期	100.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第2四半期	82,057	42,025	51.2
26年2月期	76,913	39,913	51.9

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 42,025百万円 26年2月期 39,913百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	20.00	—	20.00	40.00
27年2月期	—	22.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日~平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	153,037	5.5	7,000	1.6	7,200	0.9	4,118	3.2	197.36

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社(社名) 、除外 社(社名)
 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期2Q	20,867,800株	26年2月期	20,867,800株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	709株	26年2月期	683株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期2Q	20,867,106株	26年2月期2Q	20,867,117株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の業績予想の前提条件その他事項につきましては、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策及び日銀の金融緩和によって円安・株高傾向が続き、景気は緩やかな回復基調にあります。一方、個人消費は消費税の引き上げに伴う駆け込み需要が生じたものの、その後は鈍化している状況にあります。加えて、ガソリン価格や輸入原材料の上昇から、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、お客様の低価格・節約志向が依然として続く中、競合各社の積極的な出店及び販売施策の実施、また、業種・業態を越えた競争の激化も相まって、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で当社グループは、スーパーマーケットとして地域社会のお客様の生活防衛意識に応えるべく、「Low Price & Better Quality」を掲げ、生活必需品や消費頻度の高い商品群の商品力及び価格強化、売場づくりの活性化を一層推進いたしました。

販売施策におきましては、3月に消費者キャンペーンとして対象期間中にベルクカードをご利用したお客様にベルクカードポイントをプレゼントする取組みを実施するとともに、「今が買いドキ」セールとして生活必需品の価格強化を、4月は「価格据えおき」セールとして同じく生活必需品の価格強化を実施いたしました。6月は創業月間としてお客様謝恩キャンペーンを実施したこと等が、お客様の買物需要と合致し、買上点数が増加し売上が堅調に推移いたしました。

店舗展開におきましては、平成26年4月に「越谷花田店」、6月に「町田野津田店」、7月に「千葉浜野店」、「流山東深井店」を新規出店するとともに1店舗閉店し、平成26年8月末現在の店舗数は85店舗となりました。また、競争力の強化及び標準化の推進のため、既存店4店舗の改装を実施いたしました。

物流体制におきましては、今後の店舗数の増加に備えて、平成26年5月に「チルドセンター」を開設し、現物流センター（ドライセンター）とともに、商品の価格強化や店舗作業の標準化及び効率化をバックアップいたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、営業収益（売上高及び営業収入）が78,117百万円（前年同期比109.3%）、営業利益が3,984百万円（前年同期比113.3%）、経常利益が4,107百万円（前年同期比112.7%）、四半期純利益が2,523百万円（前年同期比120.0%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、5,144百万円増加し82,057百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ、2,241百万円増加し12,521百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が1,995百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ、2,902百万円増加し69,535百万円となりました。この主な要因は、建物及び構築物が1,607百万円増加したこと等によるものであります。

（負債）

負債は、前連結会計年度末に比べ、3,031百万円増加し40,031百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ、2,609百万円増加し20,707百万円となりました。この主な要因は、買掛金が1,974百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、422百万円増加し19,324百万円となりました。この主な要因は、リース債務が562百万円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ、2,112百万円増加し42,025百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が2,106百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の業績予想につきましては、平成26年4月9日に公表しております業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,943	4,938
売掛金	311	789
商品及び製品	4,142	4,250
原材料及び貯蔵品	112	117
繰延税金資産	627	694
その他	2,142	1,730
流動資産合計	10,280	12,521
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,076	32,683
土地	22,430	22,651
その他(純額)	4,214	4,501
有形固定資産合計	57,721	59,837
無形固定資産	833	1,036
投資その他の資産		
繰延税金資産	735	741
差入保証金	5,110	5,461
その他	2,237	2,463
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	8,077	8,661
固定資産合計	66,633	69,535
資産合計	76,913	82,057

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,938	9,913
短期借入金	800	800
1年内返済予定の長期借入金	3,495	3,619
リース債務	193	362
未払法人税等	1,337	1,707
賞与引当金	609	750
役員賞与引当金	50	27
ポイント引当金	221	227
店舗閉鎖損失引当金	25	—
その他	3,424	3,298
流動負債合計	18,097	20,707
固定負債		
長期借入金	11,974	11,644
リース債務	641	1,204
退職給付引当金	269	270
役員退職慰労引当金	362	373
預り保証金	3,743	3,679
資産除去債務	1,076	1,121
その他	833	1,032
固定負債合計	18,902	19,324
負債合計	36,999	40,031
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,912	3,912
資本剰余金	4,102	4,102
利益剰余金	31,882	33,988
自己株式	△0	△0
株主資本合計	39,897	42,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	22
その他の包括利益累計額合計	15	22
純資産合計	39,913	42,025
負債純資産合計	76,913	82,057

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	70,089	76,948
売上原価	52,244	57,219
売上総利益	17,845	19,729
営業収入	1,356	1,169
営業原価	347	396
営業総利益	18,854	20,502
販売費及び一般管理費	15,339	16,518
営業利益	3,515	3,984
営業外収益		
受取利息	35	15
受取配当金	1	1
受取事務手数料	124	130
債務勘定整理益	37	11
貸倒引当金戻入額	0	—
雑収入	47	58
営業外収益合計	247	217
営業外費用		
支払利息	102	93
貸倒引当金繰入額	—	0
雑損失	14	1
営業外費用合計	117	94
経常利益	3,645	4,107
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	22	12
訴訟関連損失	100	—
特別損失合計	122	12
税金等調整前四半期純利益	3,522	4,094
法人税、住民税及び事業税	1,491	1,647
法人税等調整額	△73	△76
法人税等合計	1,418	1,571
少数株主損益調整前四半期純利益	2,103	2,523
四半期純利益	2,103	2,523

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,103	2,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	6
その他の包括利益合計	△0	6
四半期包括利益	2,103	2,529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,103	2,529
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。